



「よい、ドン！スクール」認証

校長 川上 治男

9月10日(月)の午後、「あすチャレ！スクール」を体育館で開催しました。これは、日本財団パラリンピックサポートセンターが主催している体験型授業で、パラアスリートを招聘し子どもたちが一緒に体験したり話を聞いたりする内容です。この事業を開催するにあたり、新潟県教育庁保健体育課を通して「公益法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会」から『東京2020オリンピック・パラリンピック教育実施校 よい、ドン！スクール』認証の連絡をいただきました。写真の認証書には次のように書かれています。

東京2020オリンピック・パラリンピック教育実施校

よい、ドン！スクール

佐渡市立河原田小学校 殿

貴校は東京2020大会に向けて積極的にオリンピック、パラリンピック教育に取り組んでいる学校です。

よって貴校を東京2020オリンピック・パラリンピック教育実践校として認証します。

公益財団法人 東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会

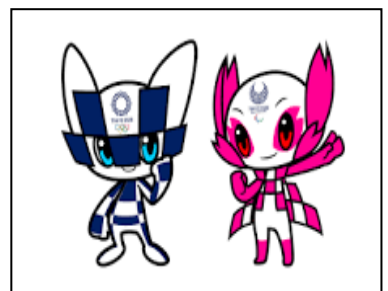


また、「今後もオリンピック・パラリンピックについて、その価値を生かして、『自己ベストを目指して努力することの尊さ、スポーツを通じた友情や尊敬を学ぶ』『多様性を認め、誰もが個性や能力を発揮し、活躍できる機会が与えられており、共生社会の重要性を学ぶ』きっかけとして、オリンピック・パラリンピックのテーマの教育活動への切り込みをお願いします。『よい、ドン！スクール』認証校には下記のことが可能になります。1、マークの使用ができます。2、東京2020参画プログラムとしてスポンサー企業、大学、非営利団体等が開発する教育プログラムを実施できます。3、東京2020マスコットを教育活動での活用することができます。4、東京2020教育プログラム特設サイト<TOKYO 2020 for KIDS>子どもがまなぶオリンピック・パラリンピック！を利用できます。」という連絡もありました。

今回の「あすチャレ！スクール」開催や教育実践校認証等で、子どもたちにとって2年後の東京オリンピック・パラリンピックが身近なことと感じたのではないかと思います。



教育プログラムマーク



東京2020マスコット

学習参観

9月5日（水）に行われた学習参観日では、子どもたちの真剣に授業に取り組む様子がたくさん見られました。また、多くの保護者の方から参観していただいたおかげで、子どもたちのやる気も強くなったようです。ご多用の中、参観していただきありがとうございました。



「あすチャレスクール」が行われました

「あすチャレスクール」とは、パラアスリートと共にスポーツを体験しながら学びの機会を提供する体験型授業です。河原田小では9月10日（月）に行われました。講師に永尾嘉章（ながお よしふみ）様（1988年ソウル大会から、7度パラリンピックに出場）をお迎えし、車いす陸上のデモンストレーションや講話をしていただきました。子どもたちはみんな興味津々で、講師の動きを見たり、講話を聞いたりしていました。また、かっぱ班対抗で車いすリレーを体験することもできました。今回のプログラムを通して、子どもたちはパラスポーツや障害に対する理解を深め、あきらめずにチャレンジすることの大切さを学びました。

